



2 サロン東大沼



サロンのテーマ・目的

外出の機会が少ない高齢者などを対象に、出会いの場、交流の場、仲間づくりの場として、介護予防や生きがいを支援しています。

開設年月日 平成15年4月12日
 開催拠点 東大沼町弥平台市営アパート集会所
 連絡先 社会福祉法人 日立市社会福祉協議会
 TEL：0294-37-1122
 FAX：0294-37-1124
 代表者 細貝 こと

1回の参加人数	平均	20人
1回運営スタッフ数	平均	2人
利用料(参加費)	平均	200円
年間予算額		226,000円
(平成20年度実績)(内訳)	助成金	90,000円
	自主財源	40,000円
	利用料(参加費)	96,000円

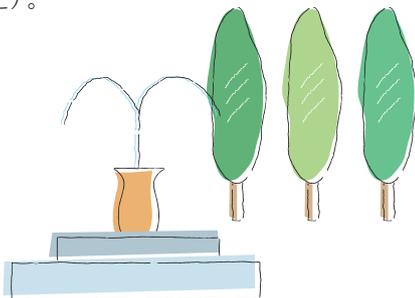
活動の概要

主に、物づくりや交流会などを中心に実施しています。

その他、講師を招き、電気の安全、介護保険や健康に関する話などを実施しています(ひとり暮らし高齢者の方に絵手紙を届けたり、雑巾を作り、小学校に贈るなど、自分たちにもできる社会貢献として実施)。

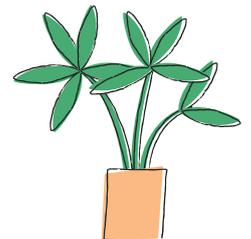
身近な人材や施設など地域の社会資源の活用

地域内行事には積極的に参加しています(その他、保健センター、市内医療機関、地区内の子ども会、交流センター、自治会、電気保安協会、小学校、介護保険事業者など)。



サロンの特徴

三世代ふれあい夏まつりなど、地域内行事に積極的に参加しており、人とのふれあう機会を極力付けています。





サロン実施にあたって苦労したこと

人 集 め

学区社協より、サロンボランティア募集のチラシが全域に配布されました。また、民生委員と有志の計3人での呼びかけ訪問に、予想以上の15人が集まりました。

スタッフ同志の心をつなぐ活動を重点にサロン活動開始。6か月後、65歳以上の利用対象者の募集に踏み切りました。8年次を迎えた今、平均年齢78歳。自分にできる役割を担い、できなくなったことは力をお借りして仲間入りを楽しんでいる姿はスタッフ、利用者の別なくあたたかい。

障害となるようなことは特にありません。

活動拠点

当地区内の市営集会所を月2回の活動に借用しています。他団体の借用もあり、空きが少ないが、東大沼全域の住民を対象とした事業である趣旨に理解いただいています（借用料は一般住民の半額）。

団地内で歩いていけるので、集まりやすく、広場もあるため戸外での活動にも便利です。

財 源

市社協からの助成金や参加費のほか、地域内行事の際、フリーマーケットを出店しており、その利益を自主財源としています。

サロン開催の効果

(アンケートによる利用者の声)

- 今日にはサロンだと思えば元気が湧いてくる。行事に参加することで、体に自信がつき、人を労わる気持ちが持てるようになりました。
- 会員、ボランティアのみなさんに支えられていることは素晴らしいことです。細く長く続きますように。
- とより近所の人たちと心を寄せ合って暮らせるようになったことが、なによりうれしい。

サロン開催の課題、今後のサロン活動への想い

利用者の体調不良、通院などの理由により、休会や退会に至るケースが増えてきています。現在は、時々声をかけ合い、コミュニケーションをとることにしています。

今進めている活動は、人とふれあう楽しさを実感しながら、社会に関わりを促す場の提供であったり、いろいろな体験や情報によって学ぶ場ともなっています。

こうした活動が「その時の自分にあった自立した暮らし方の道しるべ」となることを願い、進めていきたいです。



委員からのプレゼント

参加者全員とも体操や食事、じつに楽しそうでした。団地集会所を拝借しての活動ですが、子供会及び学区社協の事業と連携して、三者共催で企画するふれあいお祭りを継続実践しておられるとのこと、お見事です。お邪魔した折には、来年度の任務分担を班単位で協議・決定していました。「みんなで作り、みんなを活かすサロン活動」のモデルをみたようでした。体操にも参加させていただきましたが、なかなかきつい内容でした。和気藹々（わきあいあい）、これが一番！

(長谷川 幸介委員)